

四季の杜新聞

今年の夏の催しは

酷暑の中での納涼祭

「今日も暑いですね」が朝のお決まりの挨拶になり、送迎車内でのご利用者様との会話でも「これからの夏はどうなっていくか」と、心配の声が上がるほど今年の夏は猛暑が続きました。そんな



中、早くこの暑さがおさまってくれるよう、四季の杜では、2回目の納涼祭が開かれました。8月15日から19日の間、ヨーヨー釣りや射的、好きな味の屋台でのクリームソーダ。皆さん、「今日はメ



ロン！」「いちごにするわ」と悩んで選ばれていました。どこか懐かしい感じでした。



2023年度
夏・秋号
【No.005】
☆
四季の杜新聞
編集責任者 荒木



今年の夏は暑い！さっぱりしたそうめんが食べたい」とご利用者様よりご希望があり、早速計画。7月25日に「流しそうめん」を行いました。素麺だけではなく、ミニトマトやみかんも流し、「あれ？！あら！」と上手くすくえたりすくえなかったり、楽しみながら食べられました。

流しそうめん



秋空の中で「よーいドン！」



若さがみなぎる「運動会」

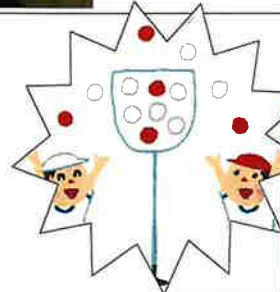


株式会社
匠のケア
四季の杜
デイサービス
〒371-0031
前橋市下小出町
1丁目28-19
TEL 027-225-8011
FAX.027-225-8033




10月16日から21日までの一週間、運動会を行いました。鉢巻をつけ、バックミュージックもバツチリ。雰囲気は数十年前？！の運動会のように。若い時の気分になられ、目つきが変わり闘争心がみなぎっていました。

特にパン食い競争や玉入れは熱気あふれるものになり、怪我がないように冷ととする場面もありましたが、皆さまの「勝つぞー」という思いは十分感じられた場面でした。





「敬老の日」は、昭和23年に「多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し長寿を祝う」ことを目的に定められ、平成15年よりハッピーマンデー制度※が導入され9月の第3日曜日となりました。「まだそんな年じゃないよ」とお話しされるご利用者様もいらつしやいます。ご利用者様に感謝の気持ちを伝える機会とし、この機会にお祝いをさせていただきます。今年も、日替わりの



「四季の杜デイ」サービスのご紹介①

理念

『私たちは、かかわる人すべてが「幸せ」と思える仕事をし、努力を惜しまず、地域社会に貢献する』

— サービス利用者への約束 —

「笑顔」

ご利用者様が笑顔で生活していただけるよう、お手伝いをする職員も常に笑顔で接し、遠慮なく気軽に相談していただける温かい雰囲気作りに努めます。笑顔の連鎖を作ります。

「感謝」

ご利用者様から感謝されることを期待するのではなく、施設を利用していただけることに感謝し、ご利用者様個々人のライフスタイルや価値観を大切にし、自己決定を尊重します。

「安心」

ご利用者様がどのような状態になられても、専門性を持って対応できるよう常に研鑽し、「プロ」として自信と誇りを持つことにより、ご利用者様が安心して生活が送れるように努めます

当事業所が開設して1年半が過ぎました。改めてサービスをご紹介させていただくにあたり、すべての礎となっている当社の理念をご紹介いたします。「笑顔」「感謝」「安心」を実践し、ご利用者様が楽しく快適にご利用いただけるよう努めます。

お祝い膳、紅白まんじゅうや感謝のお手紙、粗品を送らせていただきました。



10月10日、杖や歩行器などの使い方を改めて学ぶため、福祉用具の株式会社ヤマシタ様のご協力をいただき、職員対象の正しい用具の扱い方の研修を行いました。重りの入ったバストや関節が曲がる

福祉用具職員研修



らない装具を着用し、実際に麻痺や拘縮等がある方の状態を体験。「こんなに関節が曲がらな

いのか？」と、私たちが考えていた以上に、障害を抱えているご利用者様が用具を利用されるのは大変なんだと、痛感しました。今後は改めてそのご利用者様の気持ちになつて介助しなければと、今回とても良い機会を持つことができました



新入職員紹介

【安斉直弓】（介護職員）

楽しくデイを利用していただき気持ちよくお風呂に入つてリラックスタイムを過ごせるよう笑顔でお待ちしております。



【高橋京子】（看護職員）

安心してご利用頂けるようサポートしてまいります。ようしくお話しさせていただきます。



【坂上和子】（介護職員）

皆さまと楽しくお話しさせていただきます。お待ちしております。



四季の杜の七夕

今年も短冊に願いを込め、職員手造りの七夕ゼリーで7月7日を迎えました。



今年の夏は本当に暑かったです。おかげでビールは美味しかったです。が、来年はどうなるのでしょうか？心配です。



【荒木】